

旬の志



第43号 2024.1 発行元:豊後大野市民病院 広報委員会

目次

- 年頭のごあいさつ (病院事業管理者・院長) …… 2P
- 年頭のごあいさつ (看護部長) …… 3P
- 大規模地震災害訓練 …… 4~5P
- 栄養管理室通信 …… 6~7P
- 医師紹介 …… 7P
- 健診センターから/人権標語/編集後記 …… 8P

病院の理念

- ◆地域の中核病院として、地域住民の生命と健康を守るために、安全で最新の医療と救急医療の提供を目指す。
- ◆豊かな地域づくりのために、保健予防活動に努める。



ホームページはこちら



豊後大野市

年頭のごあいさつ



豊後大野市病院事業管理者
豊後大野市民病院 院長

木下 忠彦



新年、明けましておめでとうございます。

地域の皆様には、幸多き新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より当院へご協力、ご支援をいただき、大変感謝しております。

さて、4年前より続く新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ感染症）は、ワクチンの接種、治療薬の開発、ウイルスの病原性変による重症化率の低下などにより社会の対応も大きく変化し、本疾患の収束が見えてきました。しかし、強い感染力のために一旦病院に入ると感染が拡がり、診療に大きな影響が出ることに変わりはない、医療機関としての対応はこれまでのところ（文章作成は令和5年11月）大きくは変更していないところが多いようです。当院でも、この年始には面会制限などは残っていることになるでしょう。今しばらくの間、不自由をおかけすると思いますが、ご協力をお願いいたします。

新型コロナ感染症が拡がった4年間は、感染を恐れ、社会活動が制限されるなどの不便を感じてきました。特にこの初期には、有名人の方も亡くなるなど、感染による生命の危険性を感じる時期でしたが、その中においても、介護・福祉、医療の関係者をはじめ、社会インフラの関係者は、仕事を継続して地域を支えていただきました。現場の最前線で対応された皆さんへ改めて敬意を表したいと思います。

思い返せば、新型コロナが拡まる直前の秋にはラグビーワールドカップが日本で開催されていました。大分県でも試合が開催され、大変盛り上がったことをよく覚えています。当時、ラグビーというスポーツの素晴らしさ（私としては「少々の痛みは意に介さない態度」「正々堂々」「チーム一丸」など）を感じ、素直に感動していました。昨年も「コロナ明け」の時期にワールドカップがフランスで盛大に開催されているのをテレビで観戦し、再び感動を貰いました。私たちがコロナ禍を経験しましたが、少々の苦難は意に介さず、目標に向かって真っすぐに進む大切さをラグビーに学べたと思います。

新型コロナ感染症の収束が見えてきましたが、この後も少子高齢化・人口減少などの様々な問題が残っています。過去は変えようがありませんが、これから先の未来は、皆で知恵を出し合い、少しでも良いものになるよう協力し変えていきましょう。

これからも、地域に役立ち、地域から頼られる病院になれるよう職員一同心がけていきます。地域住民の皆さんの変わらぬご支援・ご指導をよろしくお願いいたします。

年頭のごあいさつ



豊後大野市民病院 看護部長

後藤 幸代



あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症も令和5年5月には5類感染症へと移行し、アフターコロナの時代へと変わってきました。3年以上にわたる新型コロナウイルス感染症対応を振り返りますと、未知の感染症であった当初から地域の皆様の健康を守るべく活動し、この厳しい時期を乗り越えたことにひとまず安堵しておりますが、今回得た経験知を今後活かしていかなければならないことも感じております。

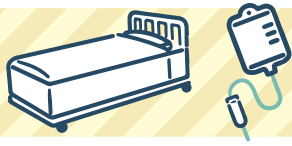
当院をご利用の皆様には、面会禁止や診療制限等で多くのご不便をおかけしましたが、ご理解、ご支援を賜り、大変感謝しております。今後も継続していく対策・運用もごございますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。当院看護部としましては、「住民に信頼される心豊かな看護の提供」という理念を実現すべく、今後も安全で安心な医療・看護・介護の提供に努めてまいります。

さて、令和5年10月末に「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が告示されました。平成4年の「看護師等の人材確保の促進に関する法律」に基づき制定されて以来、約30年ぶりの指針改定となります。日本看護協会によりますと、日本では特定の職種の確保のための法律が制定されることはめずらしく、社会にとって看護職の確保がいかに重要であるかということを示しているとのことでした。

平成4年の制定以後、看護職の就業者数は増加しており、大分県では令和2年度の看護師数(人口10万人あたり)は1,339.6人で全国9位となっております。しかし、需要の現状は地域で差異が生じており、大分県において充足しているのは大分市のみで、今後いっそうの少子高齢化が進む中で地域の暮らしを守っていくためにも、看護職確保に努めなければなりません。当院看護部では、令和3年度から「質の高い看護を提供」「職場環境改善」「人材育成」の3点を重点目標に掲げて取り組んでおります。目まぐるしく変化する社会情勢の中で看護が役割を果たせるよう、今年も引き続き重点目標を踏襲し、指針を基に看護師就業の促進および働き続けられる職場づくりに取り組み、地域医療へ貢献してまいりたいと考えています。

最後に、今年の干支(十干十二支)は「甲辰(きのえたつ)」であり、成長を表す意味があります。昨年までコロナ禍でも変わらず取り組んできた努力が実を結び、成果をもたらす年となる事を願っております。

この新しい年が皆様にとりまして素晴らしい一年になりますようお祈りいたします。



大規模地震時医療活動



令和5年9月30日(土)、内閣府の主催にて「令和5年度大規模地震時医療活動訓練」が行われました。

この訓練は、大分県、宮崎県及び四国四県を被災地とする南海トラフ地震を想定し、大規模地震時の医療活動に係る組織体制の機能と実効性に関する検証を行うとともに、関係機関相互の連携強化を目的としたものです。大分県では、県内で最大震度6強が発生したことを想定し、医療機関、行政、インフラ関係企業等多数が参加して訓練が行われました。

災害拠点病院に指定されている当院は、大分県済生会日田病院と大久保病院の協力のもと「豊肥・南部DMAT活動拠点本部」としての役割を担い、全国各地からのDMAT受入や各地域の被災状況の把握等を行いました。また、前日の9月29日から院内に災害対策本部を設置し、院内外の状況把握、模擬患者の受入れによるトリアージから入院や他の医療機関への搬送訓練を実施しました。訓練に当たっては、模擬患者として豊後大野市や竹田市の消防の方からボランティアとしてのご協力頂き大変感謝しております。今後も災害拠点病院として、災害発生時に役割を果たせるよう備えていきます。



訓練を実施しました



訓練協力医療機関より、振り返りをいただきました!

社会医療法人恩賜財団済生会 大分県済生会日田病院 整形外科部長 森 啓介

皆さん、DMATってご存じでしょうか？ DMATとは災害派遣に特化した医療チームのことです。被災地内にて支援が必要な医療機関を応援したり、治療することが困難な患者さんを搬送したりすることが主な任務となります。今回の訓練の目的は、大分県にある6つの医療圏の中で、東部・中部・豊肥地区の災害拠点病院にDMATの拠点となる本部を設置し医療支援を行うことです。

豊後大野市民病院も災害拠点病院の一つで、南部(佐伯市)の支援を行うDMATの拠点本部の一つに選ばれたため、統括医師(リーダー)として済生会日田病院より出向する形で活動しました。災害発生時からの情報管理や業務調整など様々な難題がありましたが、他のスタッフと協力し課題を克服することができました。最後に、この地区の医療支援を安定化すること、すなわち豊後大野市民病院の医療を充実させることが最も重要なことだと感じました。

社会医療法人社団 大久保病院 副院長 小野 潔

今回の訓練は、豊肥地域では豊後大野市民病院を活動拠点本部として、県外及び県内からの支援DMATが集結し被災状況の把握及び被災地からの傷病者の受入れ等の訓練を実施したことは皆さんも記憶がまだ新しいところではないでしょうか。同日に大久保病院でも傷病者受入訓練を行っていました。

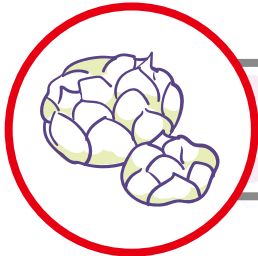
今回の訓練で大久保病院DMATチームは拠点本部活動の支援という形で参加させてもらい、豊後大野市民病院の受入れ訓練も見せてもらうことが出来ました。皆さんはテキパキとトリアージや診療をされており、前回の訓練の成果がしっかり出ているなあと尊敬して見させていただきました。自院の対応に加えて、活動拠点本部まで設営した活動を展開し、あらためて災害時における豊後大野市民病院の存在意義に頭が下がります。豊肥地域での医療貢献に対して、大久保病院でも職員全体の意識を高めていけるよう、精進していこうと思います。今回の訓練は皆さん方の協力あってこそその成果です。今後もそれぞれの協力関係を大切に、さらに発展させながら豊肥地域をともに守っていきましょう。

災害対策本部長（豊後大野市民病院院長）より

今回の訓練は、職員はもちろん多くの方のサポートがあり実施することが出来ました。

災害はいつ起こるかはわかりませんので、日頃からの意識が重要です。今後も地域の災害拠点病院として、準備を継続したいと思います。

栄養管理室通信



「ゆり根」

おせち料理でよく使われます。

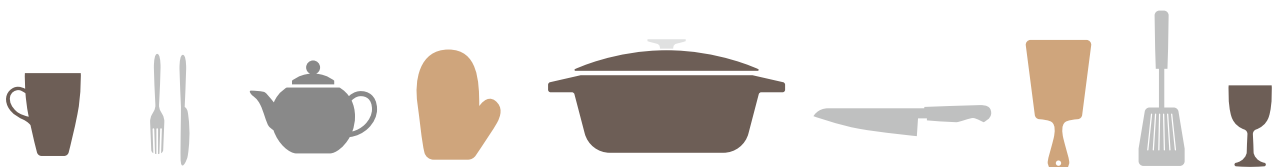
市場に出回るもののほとんどが北海道で栽培されているため、九州ではあまり馴染みのない食材かもしれません。

しかし、中国では古くから滋養強壮や咳止め、イライラ解消などの薬用としても珍重されてきた歴史があり、生薬の1つとしても知られているものです。

ゆり根のカリウム含有量は100gあたり740mg、野菜の中で上位に入る含有量です。カリウムは余分なナトリウムを体内から排出して血圧を下げたり、身体の水分を調整する働きをもっています。そのほかには葉酸や食物繊維も含有し、見た目以上に栄養価の高い食材です。

天ぷら、茶碗蒸し、バター焼き、アヒージョ、梅肉和え、きんとん、パスタやピザ、炊き合わせなど色々な料理に使うことができます。

大分でもお正月前後にはスーパーにも並びますので、是非食卓の一品にしてみてください。



オススメのレシピ



ゆり根の梅肉和え



≡ 材 料 ≡

- ゆり根 …………… 2個
- ☆ 梅干し …………… 2個
- ☆ みりん …………… 小1
- ☆ こいくち醤油 …………… 小1
- ☆ かつお節 …………… 2g程度(小袋1つ分)



≡ 作 り 方 ≡

- ①ゆり根は1枚ずつ丁寧に鱗茎をはがし、変色している部分はきれいに取り除きます。
大きなものはカットし大きさをそろえます。
- ②鍋に水をはり、ゆり根を入れて1～2分ゆでます。
竹串がささればOKです。ざるにあげて粗熱をとります。
(ゆですぎると崩れやすくなるため注意が必要)
- ③梅干しは種から外し、身を包丁でたたき、☆の材料をあわせませす。
- ④②と③を和えれば出来上がり!

医師紹介



消化器内科

照山直樹 医師

令和5年10月1日 着任

豊後大野市での勤務は初めてです。最良の医療を提供できるよう日々努力して参ります。若輩者ではありますが、どうぞよろしくお願い致します。

年に一度の『特定健診』はお済みですか？

当院健診センターで「特定健診」のみも 受けることができます(要予約制)

生活習慣病を早期に発見することや生活習慣の改善を目的として、40歳から74歳までを対象に、年に1回メタボリックシンドロームに着目した健診を行っています。

○特定健診の検査項目

- ・身体計測(身長・体重・腹囲・BMI)
- ・尿検査
- ・血液検査
- ・血圧測定
- ・問診
- ・診察
- ・医師の判断による追加項目(貧血検査・心電図検査・眼底検査)



※特定健診と一緒に各種がん検診も受けられます。まずは一度ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

豊後大野市民病院健診センター ☎0974-42-3125
(直通)

豊後大野市「人権を守り、差別をなくす」標語

考えよう 言葉一つの 責任を



編集後記

あけましておめでとうございます。今年の干支である「辰」には「成長し活
気溢れる」という意味があるそうです。

今年4月には入社3年目の私にとってはじめての後輩が来てくれます。辰のように力強く、思いやりのあ
る心で迎え入れ、ともに躍進してまいります。

一丁田

当院敷地内では全面的に禁煙となっております。ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

※表紙の写真は、「当院のDMAT隊員」です。